


◆ 令和4年度 部長マニフェスト ◆ 基盤整備担当部長

部の概要			
所属課と人員 (R4.4.1現在)	(都市整備部に含む)	一人	

部の運営方針

都市整備部が所管する事業の中で、生活や経済等の基盤を支える道路、交通、下水道などに関する業務を担い、道路や下水道等の社会資本の整備と維持を着実に実行すること、さらに地域交通を福祉的な視点から交通体系を確立し、また交通安全対策を図り、総合的なまちづくりを推進していきます。

令和4年度は、国立駅周辺道路整備事業や都市計画道路3・4・8号線整備事業、自転車通行環境整備、下水道のストックマネジメント事業の推進及び下水道事業の健全な運営を行っていきます。

令和4年度の重点項目

No.	項目	具体的内容	達成状況(年度末評価)	達成度
1	国立駅周辺道路等整備事業	令和4年度は、東第1号線の無電柱化に向けた一部占用企業者による支障移設工事を実施し、令和4年度から令和5年度にかけ、電線共同溝工事を進めていきます。また、西1号線の歩道拡幅整備を行っていきます。	予定していた一部占用企業の支障移設工事と並行して、東第1号線の電線共同溝工事について、東京都の設計審査後に発注しましたが、入札不調となり2度目の入札にて契約締結し、令和6年1月までの工事期間で進めていきます。また、西第1号線のスロープ形状の歩道を撤去し、平坦で快適な歩行空間を創出することができました。	B
2	都市計画道路3・4・8号線整備事業	令和4年3月に事業認可を取得したことから、令和5年度から令和8年度までに予定している用地買収実施に向けた、物件調査を行います。	用地買収に向けて、東京都と調整しながら不動産鑑定を8月末に完了し、価格審査委員会にて価格を決定しました。また、令和4年度に物件調査を予定していた地権者に、事業説明及び調査を実施しました。	A
3	自転車安全利用促進計画に基づく自転車通行環境整備促進	自転車事故を減らすため、自転車マナーの向上を目的として、富士見通りや矢川通りなど道路延長約2kmの対象箇所に自転車ナビマークを設置し、自転車通行環境の整備を推進していきます。	予定していた自転車ナビマークの設置を12月末までに行い、令和5年度の予定箇所の検討を行いました。	A
4	公共下水道ストックマネジメント事業	令和3年度に引き続き、下水道施設の老朽化対策を進める事業であり、令和4年度は第1期処理分区(50年経過管)の緊急度Ⅱと判定された管きよの内、管径900～1800mm、延長約565mの改築工事を行います。	予定していた管径φ900mm～φ1,800mm、延長約565mの改築工事は、令和5年3月に竣工し、4年度分の改築工事は完了しました。	A

【達成度】 A…100% B…80%以上100%未満 C…50%以上80%未満 D25%以上50%未満 E25%未満